

9月16日 木曜日



より多くの情報を知る企業が未来を拓きます  
建設ニュース/新製品情報/入札状況

# 建通新聞

大阪

建 通 新 聞

2010年(平成22年)9月16日(木曜日) (7)

## 古民家再生事例など紹介 建物改修後の利用までコンサル

### 大阪府不動産コンサル協会がセミナー

大阪府不動産コンサルティング協会(林青好会長)は14日、大阪市北区で「不動産信託によるまちづくり・住まいづくりセミナー」を開催した。寝屋川市や京町家の古民家を信託を活用して再生した事例と、そのスキームを商店街の再生や市街地の再開発に応用する手法について説明した。



米田氏

寝屋川市の古民家再生では、オーナーから古民家の信託を受けた信託会社がマスターレシー(転貸人)との間で賃貸借契約を締結し、契約期間の一括前払い賃料を受ける。この一括前払い賃料を建物改修にかかる設計・工事費用などに充て、マスターレシーが改修後の古民家を賃貸して賃料などの収入を得ることになる。信託期間終了後にオーナーは古民家の返還を受けるスキームだ。第一部の講師の米田淳氏(大阪府不動産コンサルティング協会副会長)は「古民家のオーナーは高齢者が多い。ただ単に建物を改修するだけでなく、改修後の利用まで考えてあげることが事業のポイントで、そこに不動産コンサルティングの出番がある」と説明した。

総合ニュース